

経済学用語集

# 代替効果と所得効果

－ 詳細編 －

講師：加藤 真也

ある商品Aが安くなり、  
いつもより10こ多く買った

↳ 代替効果 + 所得効果  
= 4こ = 6こ

代替効果 : 商品Aが他の商品と比較して  
安くなったから4こ多く買う

所得効果 : 商品Aの値下げでお金に余裕  
ができたから6こ多く買う

# 実質所得

：財の個数ではかった所得

[数値例]

(名目)所得  $I = 1000$ 円

りんごの価格  $P_x = 100$ 円

みかんの価格  $P_y = 50$ 円

実質所得 = 10個(りんご)

実質所得 = 20個(みかん)

りんごの個数  
ではかった  
( $= 1000 \div 100$ )

みかんの個数  
ではかった  
( $= 1000 \div 50$ )

**価格 ↓ ⇒ 実質所得 ↑**  
**( 価格 ↑ ⇒ 実質所得 ↓ )**

# ポイント（所得効果）

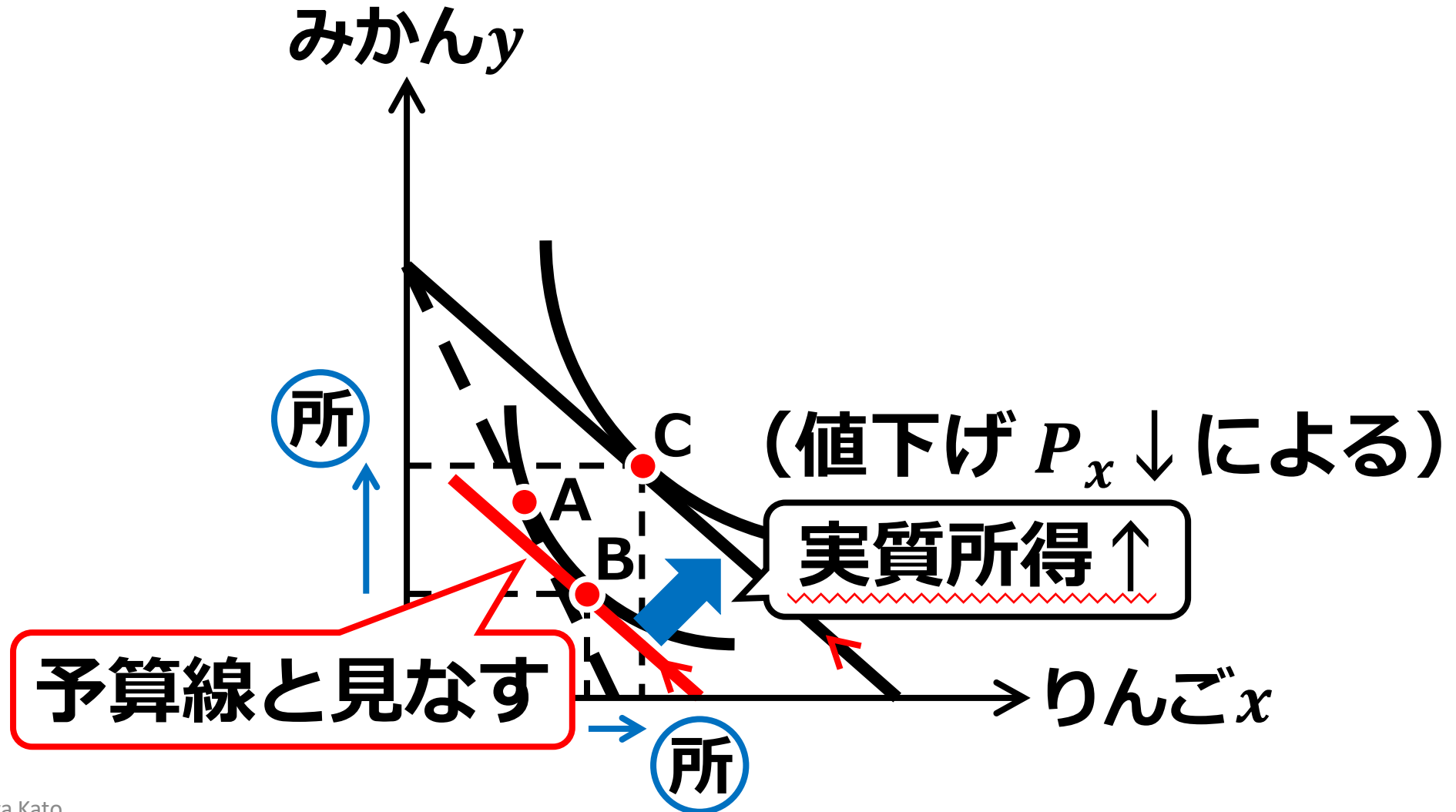
財の値下げは

実質所得の増加になる

⇒ 上級財ならば消費量を増やす

↑  
所得  $I \uparrow \Rightarrow$  消費量  $x \uparrow$

# 所得効果



全部効果 = 代替効果 + 所得効果

## 所得効果

: 価格の下落(上昇)に伴う  
実質所得の増加(減少)  
による消費量の変化分

全部効果 = **代替効果** + 所得効果

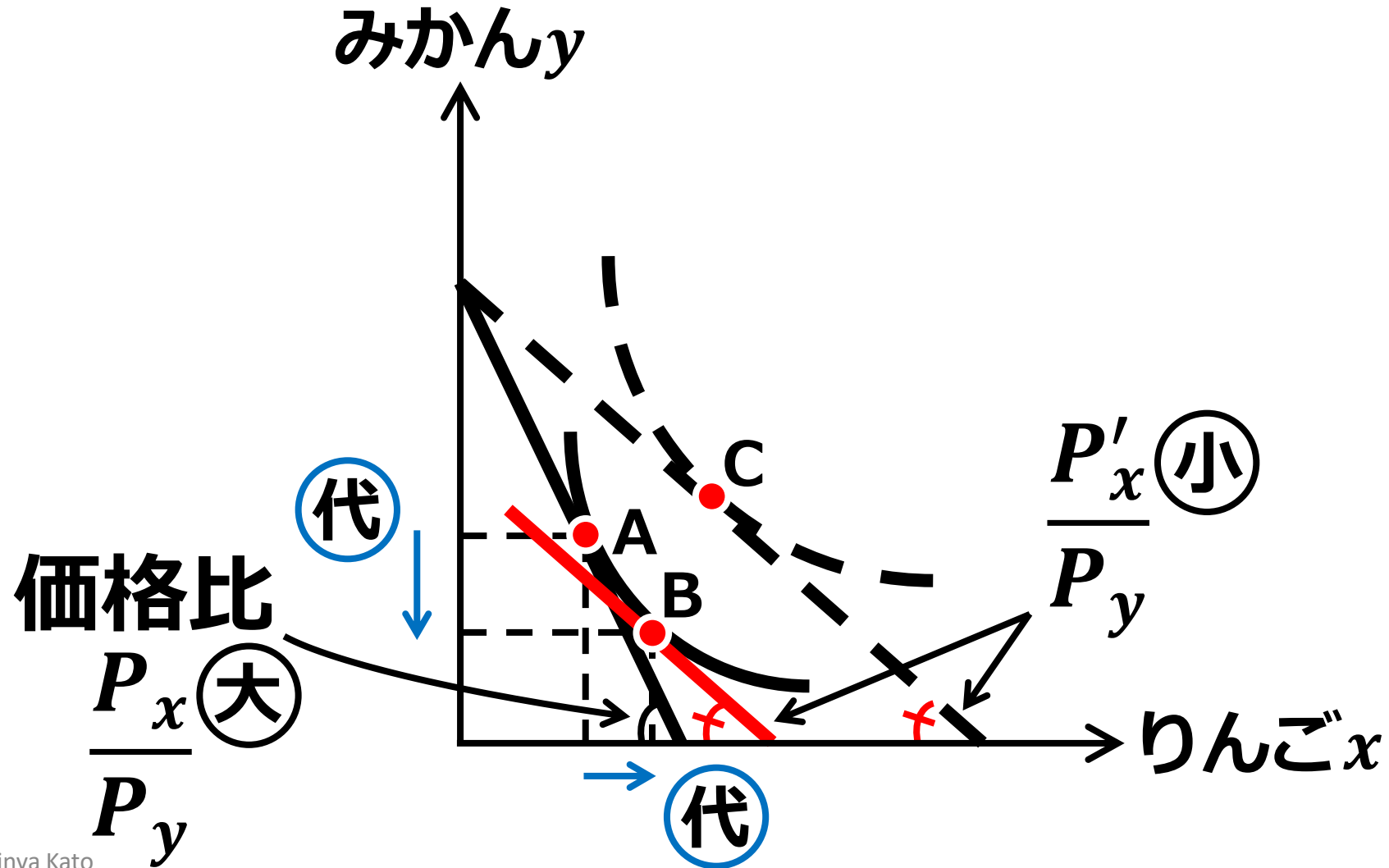
だい たい  
**代替効果**

代替：他のものに代えること

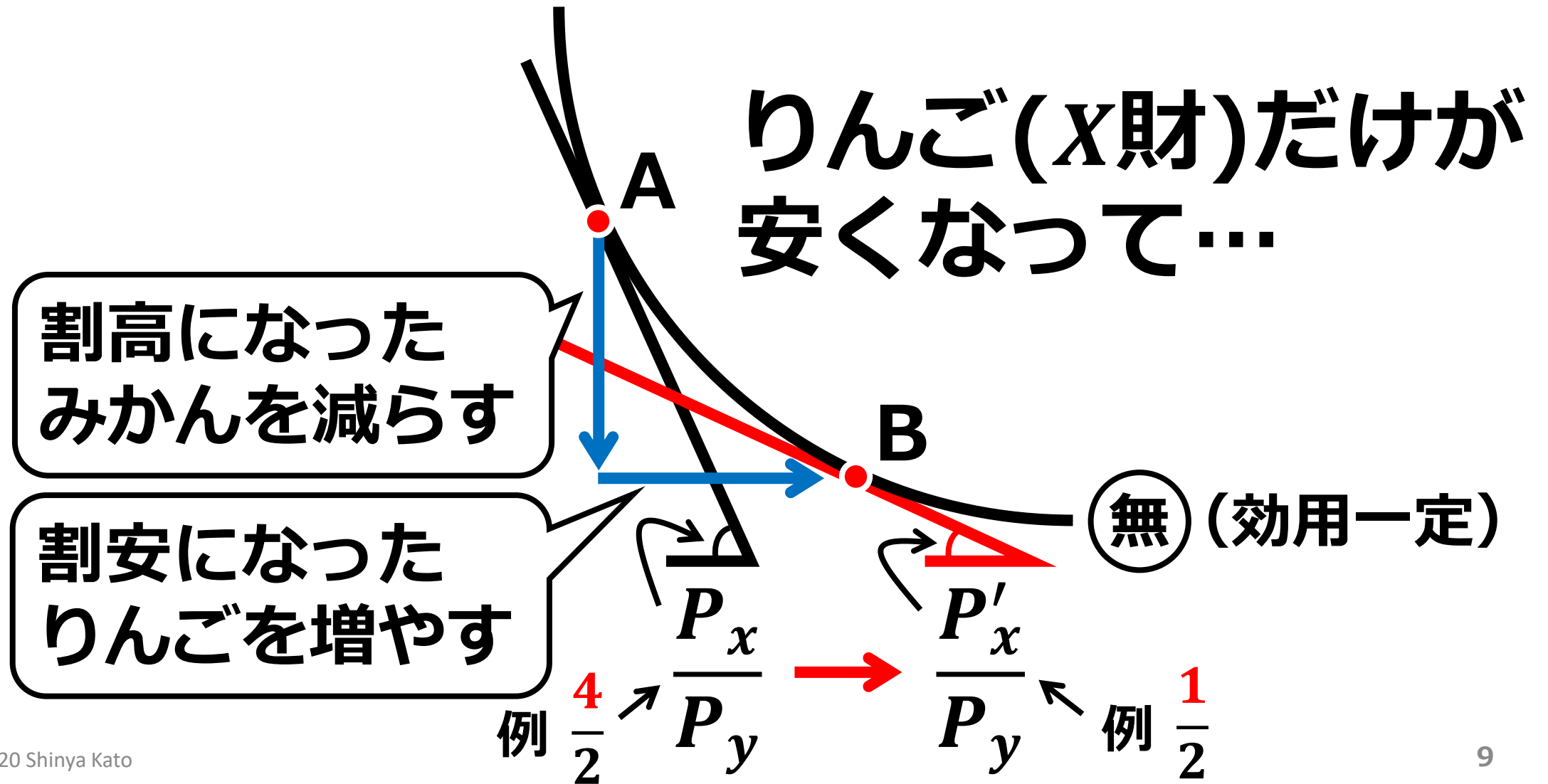
：効用を一定としたときの  
価格比の変化による  
消費量の変化分



# 代替効果

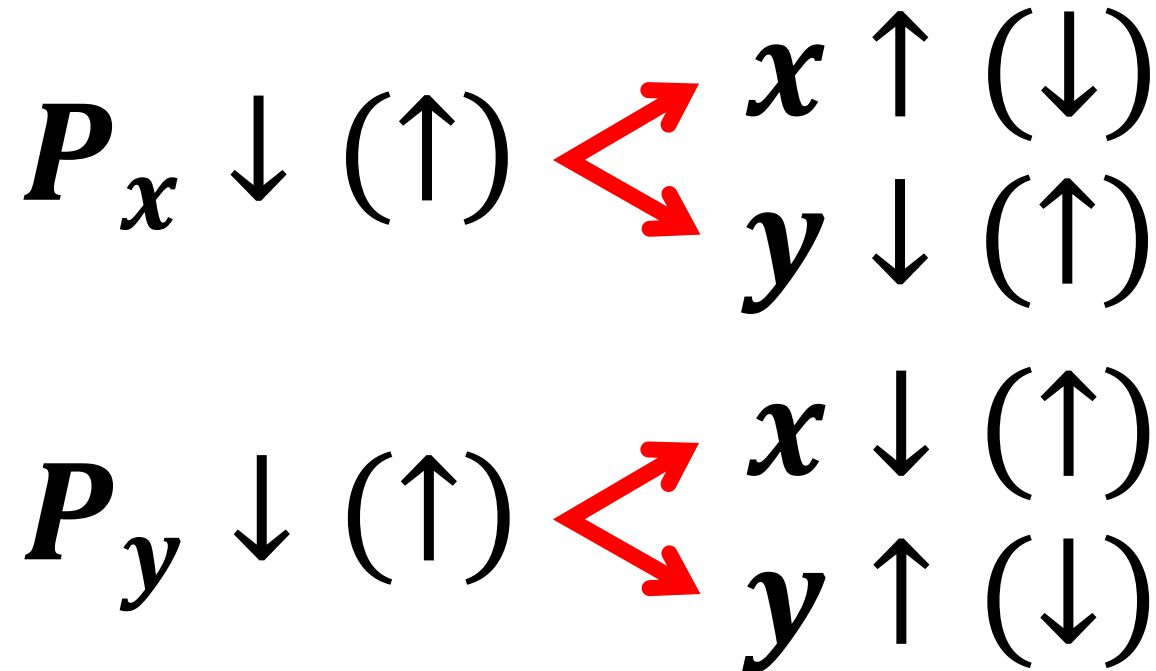


# ポイント 1 (代替効果)



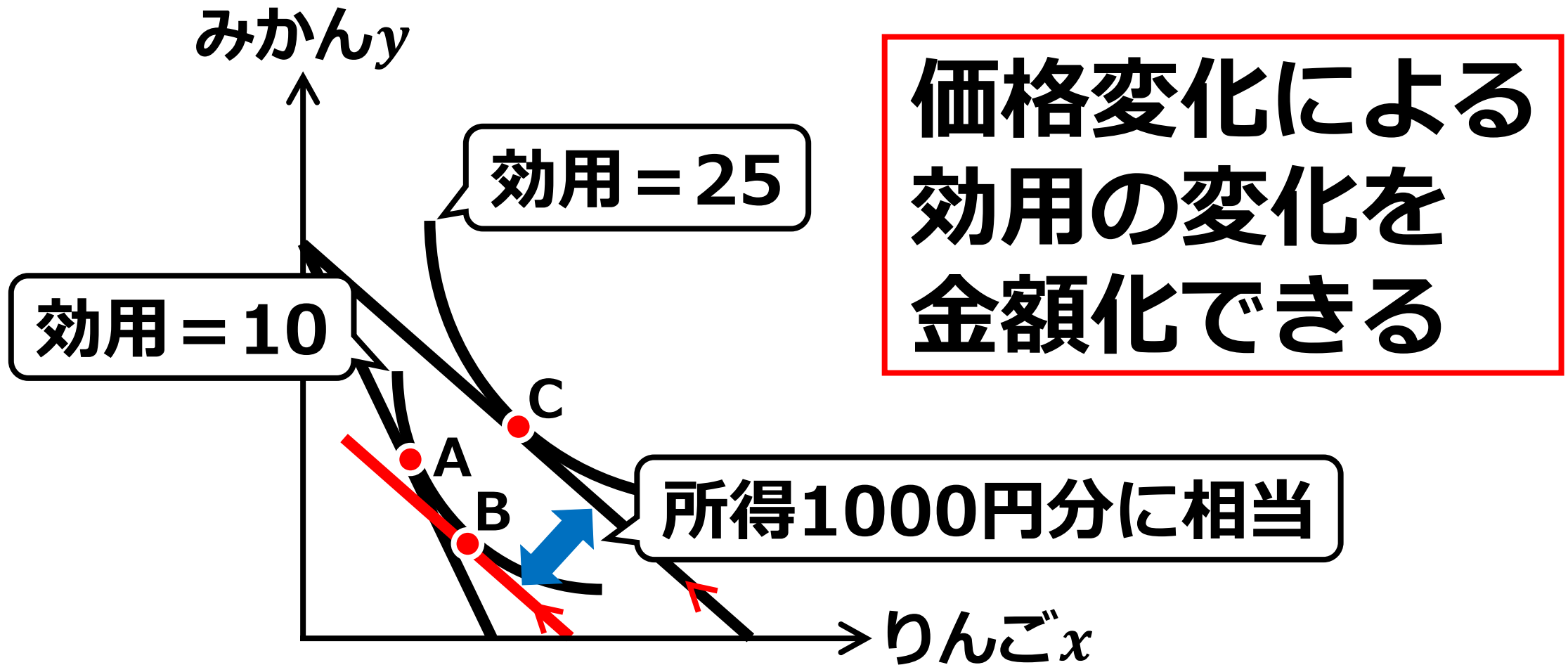
# ポイント2 (代替効果)

財の種類(上級財・下級財など)  
によらず、代替効果で…



安くなった財は、  
消費量が増え、  
もう一方の財は、  
消費量が減る

# スルツキー分解の意義



# まとめ (代替効果と所得効果)

価格変化による消費量の変化分

全部効果 = 代替効果 + 所得効果

代替効果 : 効用を一定としたときの  
価格比の変化による  
消費量の変化分

所得効果 : 価格の下落(上昇)に伴う  
実質所得の増加(減少)  
による消費量の変化分